

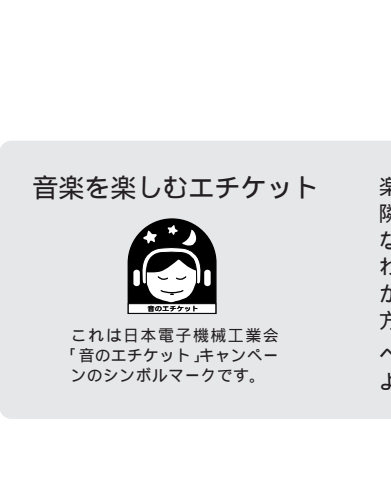
**YAMAHA** *PortaSound*

# PSS-7

取扱説明書








このたびはヤマハポータサウンドPSS-7をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。PSS-7のさまざまな機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。なお、お読みいただいた後も大切に保管して、操作の方法が分からない時などにお読みください。

	楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬ所で迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのもひとつの方法です。ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。
--	--

**YAMAHA** **ヤマハ株式会社**  
YAMAHA CORPORATION  
M.D.G., EMI Division © 1997 Yamaha Corporation  
VZ02110 ???POWM??.?-01A0 Printed in Malaysia

## PSS-7仕様

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

キーボード	超ミニサイズ32鍵(F2-C5)
音色(がっき)	AWM100音色(最大同時発音数2音)
ソング	10(カラオケ演奏機能付)
バンド演奏	30
コントロール	スタンバイ・オンスイッチ、がっき選択( <i><b>f1</b></i> ~ <i><b>i3</b></i> )ボタン、パリエーション選択( <i><b>x4</b></i> )ボタン、ソング選択(  )ボタン、バンド選択( <i><b>b1</b></i> ~ <i><b>b3</b></i> )ボタン、ストップ(  )ボタン、テンポ(  )ボタン、タップ(  )ボタン、ボリューム(  )ボタン
アンプ実用最大出力	0.5W(EIAJ)(乾電池使用時)
スピーカー	6.6cm×1、8
定格電源	DC 10-12V <ul style="list-style-type: none"><li>単3乾電池(1.5V)×4</li> <li>電源アダプターPA-3B</li></ul>
電池持続時間(マンガン電池使用)	約10時間(連続ソング演奏時、最大より3ステップ(9dB)小さいボリューム)
寸法(幅×奥×高)	332×193×49mm
重量(kg)	0.5Kg

切り取り線

<b>〔持込修理用〕ヤマハポータサウンド保証書</b> MODEL PSS-7													
この度はヤマハポータサウンドをお買い上げ頂きましてありがとうございました。本書は裏面の保証規定により無料修理を行なうことをお約束するものです。お買上げの日から保証期間中に万一故障が発生した場合は製品に本保証書を添えてお買上げの販売店にご持参の上修理をご依頼ください。													
<table border="1"> <tbody><tr> <td>お買上げ日</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td></tr> <tr> <td>製造番号</td> <td colspan="3"></td></tr> <tr> <td>保証期間</td> <td>本体</td> <td colspan="2">お買上げの日から一年間</td></tr> </tbody></table>	お買上げ日	年	月	日	製造番号				保証期間	本体	お買上げの日から一年間		
お買上げ日	年	月	日										
製造番号													
保証期間	本体	お買上げの日から一年間											
<table border="1"> <tbody><tr> <td>販売店名</td> <td></td></tr> <tr> <td>(所在地)</td> <td></td></tr> <tr> <td>(電話)</td> <td>-</td></tr> <tr> <td>(扱者名)</td> <td></td></tr> </tbody></table>	販売店名		(所在地)		(電話)	-	(扱者名)						
販売店名													
(所在地)													
(電話)	-												
(扱者名)													
<table border="1"> <tbody><tr> <td>ご住所</td> <td></td></tr> <tr> <td>電 話</td> <td>-</td></tr> <tr> <td>お名前</td> <td>様</td></tr> </tbody></table>	ご住所		電 話	-	お名前	様							
ご住所													
電 話	-												
お名前	様												
<b>ヤマハ株式会社</b> 電子楽器営業部ポータブル楽器営業課 〒108 東京都港区高輪2-17-11													

保護者の方へ

この取扱説明書の内容をお子様にご読んであげてください。

## 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は、危害や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区別しています。いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願い致します。

記号表示について

△記号は、危険、警告または注意を示します。

⊘記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

●記号は、行為を強制したり指示したりすることを示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

\* お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

**!警告** この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。

**!**

この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。感電や火災、または故障などの原因になります。異常を感じた場合など、機器の点検修理は必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。

**!**

浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。また、本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。感電や火災、または故障の原因になります。

**!**

電源アダプターコード/プラグがいれたん場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なにおいや煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

**!**

電源は必ず交流100Vを使用する。エアコンの電源など交流200Vのがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

電源アダプター(PA-3B)以外は使用しない。(異なった電源アダプターを使用すると故障、発熱、発火などの原因になります。

手を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。感電のおそれがあります。

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。感電やショートのおそれがあります。

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。感電やショートのおそれがあります。

保証書	補修用性能部品の最低保有期間
本機には保証書がついています。保証書は販売店がお渡ししますので、必ず販売店印・お買い上げ日などの記入をお確かめの上、大切に保管してください。	製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。
保証期間	持込み修理のお願い
お買い上げ日から1年間です。	まず本書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みの上、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。
保証期間中の修理	製品の状態は詳しく修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。
保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。	
保証期間経過後の修理	
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。	

<b>ヤマハ電気音響製品サービス拠点（修理受付および修理品お持ち込み窓口）</b>	
北海道サービスセンター	〒064 札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内 TEL. 011-512-6108
仙台サービスセンター	〒983 仙台市若林区亘町5-7 仙台卸共同配送センター3F TEL. 022-236-0249
首都圏サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184 TEL. 044-434-3100
東京サービスステーション*	〒108 東京都港区高輪2-17-11 TEL. 03-5488-6625
(*お持ち込み修理のみお取り扱い)	
浜松サービスセンター	〒435 浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内 TEL. 053-465-6711
名古屋サービスセンター	〒454 名古屋市中区川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F TEL. 052-652-2230
大阪サービスセンター	〒565 吹田市新戸屋1-116 ヤマハ(株)汗丘センター内 TEL. 06-877-5262
四国サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ(株)高松店内 TEL. 0878-22-3045
広島サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原6-14-14 TEL. 082-874-3787
九州サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2134
[本社 カスタマーサービス部	〒435 浜松市上西町911ヤマハ(株)宮竹工場内 TEL. 053-465-1158

<b>ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口</b>		
ポータブル楽器インフォメーションセンター	〒430 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL. 053-460-1696	
受付日	月曜日～金曜日(祝日およびセンターの休業日を除く)	受付時間 10:00～12:00/13:00～17:00
電子楽器営業部	〒108 東京都港区高輪2-17-11 TEL. 03-5488-6641	
ポータブル楽器営業課		
北海道支店 第二営業課	〒064 札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内 TEL. 011-512-6113	
仙台支店 第二営業課	〒980 仙台市青葉区大町2-2-10 住友生命仙台青葉通ビル TEL. 022-222-6147	
東京支店 第二営業部 企画課	〒108 東京都港区高輪2-17-11 TEL. 03-5488-5476	
関東支店 第二営業課	〒108 東京都港区高輪2-17-11 TEL. 03-5488-1688	
名古屋支店 第二営業課	〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052-201-5199	
大阪支店 第二営業部 第二営業課	〒542 大阪府中央区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館 TEL. 06-252-7491	
広島支店 第二営業課	〒730 広島市中区紙屋町1-11-18 TEL. 082-244-3749	
九州支店 第二営業課	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2130	
住所および電話番号は変更になる場合があります。		

**!注意** この表示内容を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源アダプターコードに重いものをのせない。電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

**!**

電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。電源アダプターコードが破損して、感電や火災が発生するおそれがあります。

**!**

タコ足配線をしない。音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して発火したりすることがあります。

**!**

長期間使用しないときや雷雨のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。感電、ショート、発火などの原因になります。

**!**

乾電池はすべて+/-の極性表示通りに正しく入れる。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのするおそれがあります。

**!**

乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど)を一緒に使用しない。発熱、発火、液漏れの原因になります。

**!**

長期間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いておく。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

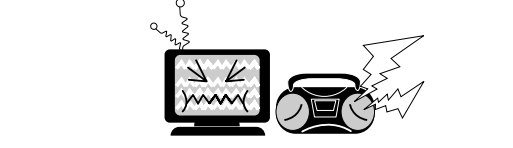
**!**

直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、またほこりや振動の多いところで使用しない。本体のパネルが変形したり内部の部品が故障したりする原因になります。

**!**

**!**

テレビやラジオ、スピーカーなどの電気製品の近くで使用しない。デジタル回路を多用しているため、テレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



**!**

不安定な場所に置かない。機器が転倒して故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

**!**

本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行う。コードをいためたり、お客様が転倒したりするおそれがあります。

**!**

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しない。また、本体上にビニール製品やプラスチック製品などを置かない。本体のパネルや鍵盤が変色/変質の原因になります。お手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

**!**

本体の上に乗ったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。本体が破損したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

**!**

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。聴覚障害の原因になります。

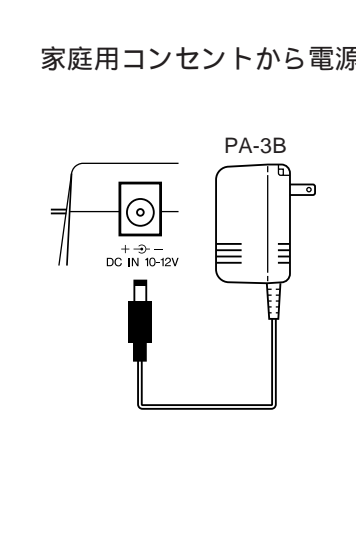
**!**

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の保証はいたしかねますので、ご了承ください。

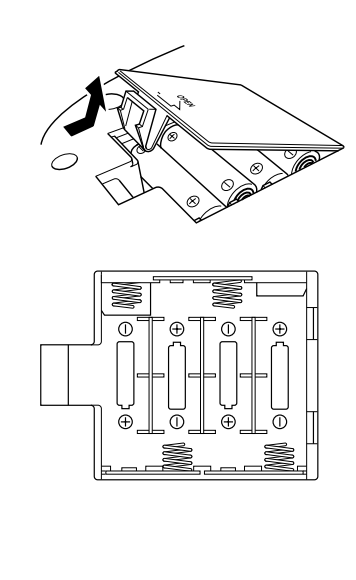
使用後は、必ず電源を切りましょう。また、使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

## 電源の準備

PSS-7は電源として、家庭用コンセントまたは乾電池を使用することができます。

<b>家庭用コンセントから電源をとるときは</b>	
	
<b>別売の電源アダプターPA-3Bをご使用ください。</b>	
<b>1</b> 電源アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN 10-12V端子にさし込みます。	
<b>2</b> 電源アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。	
<b>3</b> 電源アダプターをご使用になる場合は、必ず専用アダプターPA-3B(別売)をご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。	

乾電池を使うときは

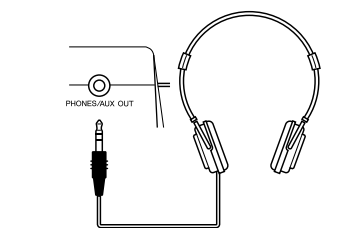
	
<b>1</b> PSS-7を裏返し、電池ボックスをはずします。	
<b>2</b> 市販の乾電池(単3乾電池)を4本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。	
<b>3</b> 電池ボックスを閉めます。	
乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。	
<b>!</b> 乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。	
<b>!</b> 乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)と一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。	
<b>!</b> 長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。	

**メロ**
・乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されるようになります。

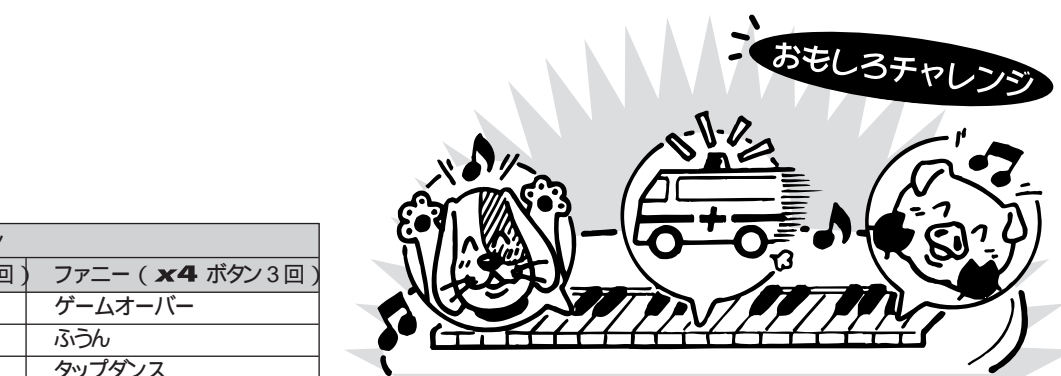
**!**

使用後は、必ず電源を切りましょう。また、使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

## ヘッドフォンを使うときは

	
一人でも静かに練習する時や、夜間に演奏する時は、ヘッドフォンのプラグ(ミニプラグ)をリアパネルのPHONE5(ヘッドホン)端子に接続してご利用ください。接続すると自動的にPSS-7のスピーカーから音が出なくなります。	
ヘッドフォンをご使用になる場合は、耳をあまり刺激しないよう、適度な音量でお楽しみください。	

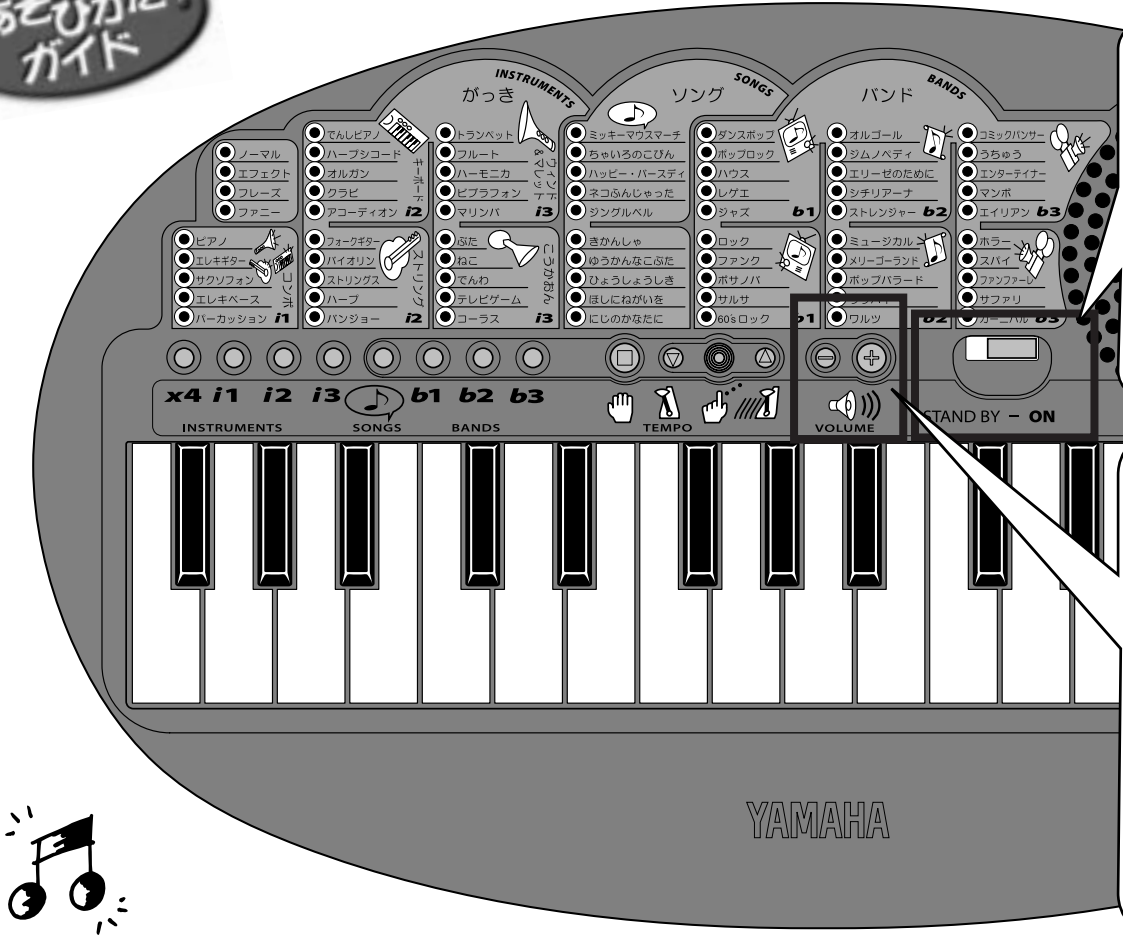
ヘッドフォンをご使用になる場合は、耳をあまり刺激しないよう、適度な音量でお楽しみください。



「ぶたのうた」を鳴らしてあそぼう。
バリエーションがっき「フレーズ」「ファニー」には、「ぶたのうた」「いぬのうた」「ねこのうた」「うしのうた」があります。これをえらんで、けんぼんのいるいるなところで鳴らしてみましょう。どんなうたがきけますか？ へんなうたですね。こんなうたじゃ、メロディはひけないけど、おもしろいですね。

ほかに「きゆうきゆうしゃ」「バトカー」などのこうかおも鳴らしてあそびましょう。

鳴らしたいがっきを見つけたら、***f1*** ~ ***i3*** ボタン **x4** ボタンのじゅんばんで、リストに書かれている回数にしたがってボタンを押してください。電源を入れたときは、***f1***リストの1番目の「ピアノ」が選ばれています。電源を入れてすぐに、***f1***リストからがっきを選ぶ場合は***f1***ボタンを押す回数が1回へります。バリエーション「ファニー」には、がっき以外の効果音も入っています。

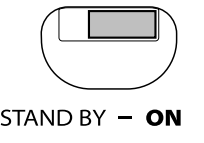


スタンバイ - オン (STAND BY - ON) スイッチ  
スタンバイ - オンスイッチを「ON」の方にうごかすと、ファンファレが鳴ってPSS-7がオンになります。「STAND BY」の方にうごかすと、PSS-7はオフになります。

スイッチを「ON」のままにしていると...  
スイッチを「ON」のまま10分間何も操作しないとPSS-7は警告音を鳴らします。さらに何も操作しないと10分間隔で警告音が鳴り続けます。

ボリューム (+) (-) ボタン  
ボリューム (+) ボタンを押すと、「ボン」という音が鳴って音が少し大きくなります。  
ボリューム (-) ボタンを押すと、「ボン」という音が鳴って音が少し小さくなります。

メモ  
・ボリューム (+) (-) ボタンを押して「ボン」という音が鳴らなくなったら、それ以上大きく、または小さくなりません。  
・ボリューム (+) (-) ボタンを同時に押すと、ボリュームは最大になります。  
・スタンバイ - オンスイッチをオンにした時のボリュームは、最大に設定されています。



## ソングをきいて、ひいてみよう!

PSS-7には10曲のソングがはっています。  
まず、あおいろのソングリストの1曲目『ミッキー・マウスマーチ』をきいて、カラオケえんそうしてみよう。



## 1 『ミッキー・マウスマーチ』をスタートしよう。

あおいろの (ソング) ボタンを1回押します。  
みんなよく知っている『ミッキー・マウスマーチ』がスタートしましたね。  
あかいろの (ソング) ボタンを押すと『ミッキー・マウスマーチ』がストップします。  
みんなよく知っている曲だね。こんどはじぶんでひいてみましょう。

## 2 カラオケえんそうにチャレンジしてみよう。

ソングのえんそう中にけんばんでひいてみましょう。  
じぶんでひいた音が鳴って、メロディの音が鳴らなくなりましたね。  
『ミッキー・マウスマーチ』のメロディを、カラオケみたいにじぶんでひいてみましょう。  
うまくひけたかな? うまくひけなかったら、ひきやすいテンポ(ソングのはやさ)にかえてみましょう。

## 3 「いち、に、さん、はい」でソングをスタートしてみよう。

あかいろの (ソング) ボタンを押して、ソングをストップしましょう。  
 (タップ) ボタンを「いち、に、さん、はい」と4回たたきましょう。  
たたいたはやさでソングがスタートしましたね。  
ひきやすいテンポになりましたか?  
テンポ (テンポ) ボタンでもテンポをかえることができますよ。  
「ちょっとはやいなあ」とおもったら、テンポ (+) ボタンを押すと、「ボン」という音が鳴って少しおそくなります。  
「ちょっとおそいなあ」とおもったら、テンポ (-) ボタンを押すと、「ボン」という音が鳴ってソングのテンポが少しはやくになります。

青色の (ソング) ボタンを押すたびに、ソングリストの1曲目『ミッキー・マウスマーチ』から、2曲目『ちやいろのこびん』、3曲目...と、次々と切り替わり、スタートします。10曲目の『にじのかなたに』の次は、1曲目の『ミッキー・マウスマーチ』に戻ります。

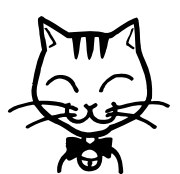
メモ  
・選んだソングをはじめから演奏する時は、あかいろの (ソング) ボタンを押して一度ストップしてから、 (ソング) ボタンを押してもう一度スタートしてください。

『おもしろチャレンジ』  
『ネコふんじやった』を、ねこの声でえんそうしよう。  
ソングリストの4曲目の『ネコふんじやった』をえらびましょう。がっきに「ねこ」をえらぶと、どうなりますか?  
「ねこ」の『ネコふんじやった』はとてもおもしろいですね。けんばんで、じぶんでひいてみましょう。  
おなじように「ぶた」「いぬ」「うし」をえらんで、どうぶつのでひいてみましょう。

メモ  
・1小節の間、鍵盤演奏をしないと、メロディの音が再び鳴り始めます。  
・ (ソング) ボタンを押してソングを選ぶと、PSS-7の鍵盤には、そのソングのメロディに使われているがっきが選ばれます。

メモ  
・ (タップ) ボタンは、ソングが3拍子の場合には3回たたきます。  
・ソングの演奏中に (タップ) ボタンをたたくと、ソングは途中からたたいたテンポに変わります。  
・ (タップ) ボタンを極端にゆっくりたたくと、タップ機能ははたらきません。極端に速くたたくと、J=240に設定されます。

メモ  
・テンポはJ=40~240の範囲で変更できます。  
・テンポ (+) (-) ボタンを押しても「ボン」という音が鳴らなくなったら、それ以上はやく、またはおそくなりません。  
・テンポ (+) (-) ボタンを同時に押すと、もとのテンポに戻ります。



## バンドえんそうを鳴らしながらえんそうしよう

### 1 『エリーゼのために』をスタートしよう。

みどりいろの (バンド) ボタンを3回押すと、(バンド) リストの3曲目『エリーゼのために』のバンドえんそうがスタートします。  
あかいろの (バンド) ボタンを押すと、バンドえんそうがストップします。

### 2 コンボ(ピアノ/エレキギターなど)をひこう。

きいろの (バンド) ボタンを押してみましょう。  
どんながっきの音が鳴りましたか?  
(バンド) ボタンを押すと、がっきの音が鳴ります。きいろの (バンド) リスト(コンボ)の1ばん目の『ピアノ』の音を、耳できいてさがしましょう。  
さあ、ピアニストになったきぶんで、メロディに合わせてひいてみましょう。  
きいろの (バンド) ボタンを押すと、けんばんで鳴るがっきが『ピアノ』から、(バンド) リスト2ばん目の『エレキギター』にかわります。  
こんどはギタリストになったきぶんでひいてみましょう。  
おなじように (バンド) ボタンを押して、『サクソフォン』や『エレキベース』『パーカッション』でもひいてみましょう。

### 3 「いち、に、さん」でバンドえんそうをスタートしてみよう。

あかいろの (バンド) ボタンを押して、バンドえんそうをストップしましょう。  
 (タップ) ボタンを「いち、に、さん」と3回たたきましよう。  
たたいたはやさでバンドえんそうがスタートしましたね。  
ソングのテンポとおなじように、テンポ (テンポ) ボタンでもバンドえんそうのテンポをかえることができますよ。

PSS-7には、30しゅるいのバンドえんそうがあります。バンドえんそう (バンド) には、かっこいい音楽ジャンルのリズムが、(バンド) にはメロディつきのクラシック曲などが、(バンド) にはおもしろいばんそうや、楽しいばんそうなどがはっています。  
まず、みどりいろのバンド (バンド) リストの3曲目『エリーゼのために』を鳴らします。バンドのメンバーになったつもりで5つのがっき(コンボ)をえらんでひいてみましょう。

バンド BANDS

ダンスポップ	オルゴール	コミックパンサー
ポップロック	ジムノディ	ちやいろ
ハウス	エリーゼのために	エンターテイナー
レゲエ	シチリアーナ	マンボ
ジャズ	ストレンジャー	エイリアン
ロック	ミュージカル	ホラニ
ファンク	メリーゴランド	スハイ
ボサノバ	ポップバラード	ファンタジー
サルサ	アラバイ	サファリ
60sロック	ワルツ	カーニバル

メモ  
・バンド演奏は、あかいろの (バンド) ボタンを押すまで繰り返し何度も演奏されます。  
・選んだバンド演奏をはじめから演奏するときは、あかいろの (バンド) ボタンを押して一度ストップしてから、(バンド) ボタンを押してもう一度スタートしてください。  
・バンド演奏を選ぶと、そのバンド演奏に適したテンポが自動的に選ばれます。

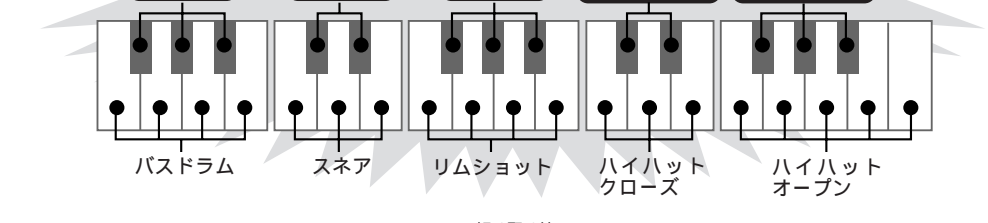
緑色の (バンド) ボタンを押すたびに、(バンド) リストの1曲目『オルゴール』から、2曲目『ジムノディ』、3曲目...と、次々と切り替わり、スタートします。10曲目の『ワルツ』の次は、1曲目の『オルゴール』に戻ります。  
緑色の (バンド) ボタン/(バンド) ボタンも、1回押すと(バンド) リスト/(バンド) リストの1曲目のバンド演奏がスタートします。また、押すたびにリストの1曲目から、2曲目...と、次々と切り替わり、スタートします。10曲目の次は、1曲目に戻ります。

黄色の (バンド) ボタンを押すたびに、(バンド) コンボリストの1番上のがっきから次々と切り替わります。(バンド) ボタンでは、5つのがっき(コンボ)から選べます。コンボとは、バンドを構成している基本的ながっきセットのことです。  
5番目の『パーカッション』の次は、1番目の『ピアノ』に戻ります。  
メモ  
・黄色の (バンド) (バンド) (バンド) ボタンを押すと、選ばれたがっきが鳴って、鍵盤で弾けることを知らせます。

メモ  
・ (バンド) ボタンは、バンド演奏が4拍子の場合には4回たたきます。  
・バンドの演奏中に (バンド) ボタンをたたくと、バンド演奏は途中からたたいたテンポに変わります。  
・ (バンド) ボタンを極端にゆっくりたたくと、タップ機能ははたらきません。極端に速くたたくと、J=240に設定されます。



「パーカッション」を鳴らしてあそぼう。  
きいろの (バンド) ボタンを押して5ばん目の『パーカッション』をえらぶと、けんばんで打楽器がえんそうできます。  
みどりいろの (バンド) ボタンを押して、バンドえんそう『サファリ』や『カーニバル』を鳴らします。さあ、けんばんでたたいて、ドラマーきぶんで鳴らしてみよう。バンドえんそうにあわせて鳴らせるかな?



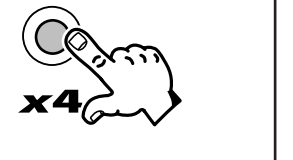
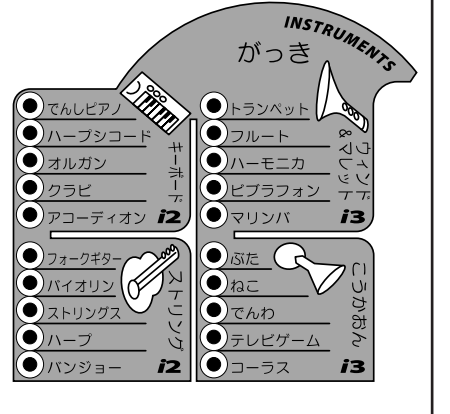
ノーマルがっきの選びかた  
PSS-7には100種類のがっき(インストゥルメント)が入っています。まず、25種類のノーマルがっき(パネルに書かれているもの)を選んで、ひいてみましょう。

黄色の (バンド) ボタンを1回押すとけんばんで鳴るがっきが、(バンド) リスト(キーボード/ストリング)の1番目のがっきに切り替わります。  
黄色の (バンド) ボタンを1回押すとけんばんで鳴るがっきが、(バンド) リスト(ウィンド&マレット/こうかおん)の1番目のがっきに切り替わります。  
どちらも押すたびにリストの1番目から、2番目...と、次々と切り替わります。10番目の次は、1番目に戻ります。

パリエーションがっきの選びかた(うらの『がっきリスト』を見てください。)  
パネルに書かれているがっきは、それぞれ3種類のパリエーションがっき(25x3=75種類)を持っています。  
うらの『がっきリスト』を見て、いろいろなパリエーションがっき(エフェクト/フレーズ/ファニー)を選んで鳴らしてみましょう。  
パリエーションがっきを選ぶ時は、オレンジ色の (バンド) ボタンを押します。(バンド) ボタンを押すたびに、ノーマル エフェクト フレーズ ファニー ノーマル ... の順番で次々と切り替わります。  
たとえば、「ピアノ(ノーマル)がっきが選ばれている時に、(バンド) ボタンを押すと、

「サステインピアノ」「ラグタイムピアノ」「ゲームオーバー」「ピアノ」(エフェクト) (フレーズ) (ファニー) (ノーマル) の順番に切り替わります。

メモ  
・ (バンド) ボタンを押すと、選ばれたがっきが鳴って、鍵盤で弾けることを知らせます。



保証規定

保証期間中、正常なご使用状態のもとで万一発生した故障につきましては、お買上げの販売店が責任を持って無料修理致します。

保証書のご使用方法  
保証期間内に万一本製品が故障した場合には、製品と共に本保証書を販売店(修理申出先)へご持参の上、修理をご依頼ください。  
本書は販売店がお預りし、ヤマハ株式会社営業所に送られます。  
本書は諸手続き完了後、各営業所より直接お客様にご返送申し上げます。この間約10~15日間を要しますが、ご心配なくお待ちくださいますようお願い申し上げます。

保証期間中でも次の場合は有料修理となります。  
転居後、輸送・移動時のお取り扱いが適当でないために生じた故障・損傷の場合。  
取扱説明書に記載の注意事項に反するお取り扱いによって発生した故障の場合。  
故障の原因が本製品以外の機器にある場合。  
弊社関係のサービスマン以外の方が修理・改造された部分で、その修理改造が不適当であった場合。  
火災・地震・水害・落雷、その他の天災及び公害や電圧異常による故障、損傷の場合。  
鼠害、虫害等で修理不能部が生じた場合。  
本書にお買上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合。あるいは字句を書き換えられた場合。  
本書のない場合。又、ご提示のない場合。

転居の場合等  
転居、ご贈答品等で、本書に記入してあるお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、最寄りのヤマハ株式会社営業所にご相談ください。  
保証期間内に、本製品を他人に譲渡あるいは転売された場合に於ては、残存期間は保証致します。  
本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only within Japan.)  
保証期間の1ヶ年が過ぎても、サービスは有料にて責任を持って実施させて頂きます。  
本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。  
従って本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店もしくはヤマハ株式会社営業所にお問い合わせください。